2024年度 知的財産権委員会 活動報告書

2024年4月1日～2025年3月31日

一般社団法人全日本文具協会

1．第35回国際文具紙製品展（ISOT2024）における模倣品実態調査

国際文具・紙製品展（ISOT）の全ての出展社には、「模倣問題に関する誓約書」の事前提出を義務付けており、同展における模倣品の展示・取引の防止に努めている。

当協会知的財産部会は、ISOT2024展示会場での模倣品展示の有無に関する調査を実施し、模倣品出展業者に対しては、弁理士立ち合いのもと適切な対応をはかった。

この取組は2002年開催のISOT2002より実施しており、同展における模倣品展示・取引の抑止に貢献している（2020～2022年はコロナ禍のため中止）。

実施日時　2024年7月3日（水）10時30分～17時

実施場所　東京ビッグサイト東展示ホール

調査対象　ISOT2024の全出展ブース

参加人員　36人（委員30人、弁理士1人、主催者兼通訳1人、事務局1人、オブザーバ3人）

指導協力　創英国際特許法律事務所 副所長　黒川 朋也 弁理士

調査結果及び対応

品名	権利者	対象権利	出展社国名	調査結果等
マーキングペン	A社	商標	中国	権利侵害を確認
ノート	B社	意匠	中国	権利侵害の疑い
ボールペン２種	C社	特許	中国	製品撤去
書類ホルダー	D社	特許	中国	製品撤去・権利侵害確認同意書
社名表示	D社	商標	中国	権利行使を見送り
ボールペン	E社	意匠	中国	権利侵害の疑い
サインペン４種	E社	意匠	中国	権利侵害の疑い

また、模倣品調査終了後、知的財産権委員等による知的財産権交流会を開催した。

2．第33回知的財産権3団体交流会の開催

全日本文具協会、日本玩具協会及び日本時計協会により、知的財産権に関する交流会を開催し、知的財産権に関する情報交換を行った（幹事団体：日本時計協会）。

開催日時　2024年11月7日（木）15時～17時45分

開催場所　ベルサール九段　Room４

内　　容　① 講演会

テーマ　商標使用と判断される表示について～裁判例と個別商品に見る判断基準～

講　師　西村　雅子　先生（国際ファッション専門職大学　教授・弁理士）

② 各団体からの活動報告

・日本玩具協会「STマークの中国商標登録」他

・全日本文具協会「ECサイトに関する調査結果報告」

・日本時計協会「真正品の改造と商標権侵害」

参 加 者　61人（文具32人、玩具14人、時計15人）

3．知的財産権セミナーの開催（東京文具工業連盟と共催）

開催日時　2025 年 3 月 7 日（金）14 時～16 時 30 分

開催場所　東京文具共和会館　4 階 B 室（オンライン配信）

テ ー マ　企業が押さえるべき著作権の留意点～著作権法の概観とともに～

講　　師　黒川　朋也　先生（創英国際特許法律事務所　副所長・弁理士）

聴講者数　134 人

4．特許庁「商品・サービス国際分類改正に関する意見交換会」への参画

特許庁の商品・サービス国際分類改正に関する意見交換会に参画し（菊池委員）、ニース同盟専門家委員会への日本提案、商品・サービス国際分類表の改訂等に関する意見取り等に協力した。

5．その他の活動

2023 年度の知的財産権委員会活動報告書を当協会ホームページに掲載した。

6．知的財産権委員会リーダー会議の開催

第 1 回　2024 年 5 月 9 日（木）16 時～17 時 30 分　オンライン開催

第 2 回　2024 年 9 月 30 日（月）15 時 30 分～17 時 30 分　オンライン開催

以上